

(DDL55A) Spring Securityを用いた認証と認可

コース名	Spring Securityを用いた認証と認可
概要	Spring Securityを用いて、簡単な認証と認可を実現できるようになります。 裏側の仕組みをイメージできるようになり、応用力が身に付きます。
学習目標	・認証と認可の違いについて説明できるようになります。 ・Spring Securityを使用した認証と認可の設定を行えるようになります。 ・独自のログイン画面、エラー画面を使用できるようになります。
対象者	・Spring Securityの認証と認可を使用する方
前提知識	・「基礎から学ぶSpringのWebアプリケーション」受講修了程度
期間	1日間(7時間/日)
内容	1) Spring Securityの概要 2) 認証用のデータと認可の設定 3) ログイン画面とエラー画面 4) Security Contextの活用 5) 認証用のデータをデータベースで管理
備考	・本研修はオンライン研修または集合研修で実施可能です。 ・オンライン実施の定員は10名です。10名を超える場合は、サブ講師が必要になります。